卒業や不測の事態に備え学校のメールデータを別アカウントへ移行しましょう

卒業後、一定期間経過後アカウントを削除することがあります。在学中のメールおよび Googleドライブのデータで必要なものについてはバックアップを取っておいてください。

メールバックアップの作業を行うにあたり、本学の Gmail アカウント (例:学籍番号@osaka-pct.ac.jp) と個人の Gmail アカウント (例:******@gmail.com) が必要となります。 移行先メールアドレス(個人の Gmail アカウント:@gmail.com)を既に取得している学生は、そのまま「1. 移行準備(p.2)」 へ進んでください。 まだ、取得していない学生は、「3. 移行先メールアドレスがない場合 (p.7)」から実施し、その後「1. 移行準備(p.2)」へ進んでください。

※尚、移行作業を始める前に不要なメール等のデータの整理(削除)を推奨します。 「4. Googleアカウントの保存容量を管理する(p.9)」を実施してください。

(PDF の目次行をクリックすると該当ページへジャンプします)

目次

1. 移行準備	2
2. 移行先メールアドレスがある場合	. 3
3.移行先メールアドレスがない場合	. 7
4. Googleアカウントの保存容量を管理する	

以下、学校標準メール(Gmail)のメールデータを他の Gmail アカウントへ移行させる方法です。

(大阪府立大学工業高等専門学校で利用する学校標準メールデータを移行します。)

1. 移行準備

1.1 学校標準メール(Gmail)へのログイン

Web ブラウザを起動し下記 URL より学校標準メール(Gmail)のログイン画面を表示し、ユーザー名とパスワードを入力してログインします。

http://mail.osaka-pct.ac.jp/

1.2 Googleアカウントの管理

学校標準メール(Gmail)トップ画面右上のアイコンをクリックします。 その後、現在ログインしているアカウントが表示されるので、[Google アカウントを管理] を選択(クリック)します。



1.3 Googleアカウントの管理 - コンテンツの移行

Googleアカウントの管理を行うための[Googleアカウント]画面が開くので、 [コンテンツの移行]欄の[転送を開始]を選択(クリック)します。



2. 移行先メールアドレスがある場合

2.1 コンテンツの移行 - 移行先アカウントの入力

[コンテンツの移行]画面に切り替わるので、画面をスクロールして「1.移行先のアカウントの入力」欄の[メールアドレスを入力・・]へ移行先の(別)メールアドレスを入力して [コードを送信]をクリックします。



2.2 移行先アカウントの確認 - 確認用コード取得 確認のためのコードが<u>移行先アカウントに</u>メール送信されます。 Web ブラウザや携帯端末を使用して、移行先の Gmail アカウントで「確認コード」を 取得します。



[確認コードを取得]をクリックし、確認コードを表示させます。

2.3 コンテンツの移行 - 確認コード入力

表示した「確認コード」(左図)を右の図中の「コードを入力」欄に入力し、[確認]をクリックします。



← コンテンツの移行



2.4 コンテンツの移行 - アドレス確認と移行するコンテンツの選択

コンテンツの移行画面が「✓2.アカウントを確認しました」になり、「3.コピーして移行するコンテンツの選択」欄に表示された移行元/移行先アドレス名が正しいことを確認後、移行するサービスで「Gmail」(すべてのメール)を選択して[転送を開始]をクリックします。



2.5 転送開始前確認のログイン

転送開始前確認の為に、再度ログイン画面が表示される場合があります。 ログイン画面が表示されたら移行元(学校)のアカウントでログインします。

2.6 コンテンツの移行 - サービスの開始

転送の開始(「✔以上で完了です」というメッセージ表示)後、 Gmail 側で移行 サービスが始まります。



2.7 移行サービス開始のメール

次に、移行が開始した旨のメール(下図参照)が移行先アカウントに届きます。



2.8 移行完了

最後に、移行終了時にGoogleから移行先アカウントに完了メールが送信されます。



移行されたメールには、移行元のアカウント等のラベルが付加されています。 メールの移行手順としては、これでバックアップ完了です。

3 移行先メールアドレスがない場合

3.1 Googleアカウントの作成

2.1の画像中の移行画面の「アカウントを作成」をクリック もしくは Web ブラウザ (Chrome 等)で https://accounts.google.com/signup ヘアクセスします。「Googleアカウントの作成」画面が表示されます。 名前とユーザー (新アカウント)名、パスワード(確認用も必要)を入力して、 [次へ]をクリックします。



3.2 Googleアカウント作成 - 必要事項の入力

入力したアカウント名で「Googleへようこそ」画面が表示されます。必要事項、 再設定用のメールアドレス(省略可)、生年月日、電話番号(本人確認用)等を入力して [次へ]をクリックします。 以下必要に応じて確認のステップ処理を行います。 (再設定用のメールアドレスを入力する場合は、学校標準メールアドレス以外を設定します。)



※ スマートフォンの Gmail アプリで作成すると、電話番号の入力をスキップ(省略)できます。電話番号を入力したくない場合は、スマートフォンを使ってアカウントの作成を行います。



3.3 プライバシーポリシーと利用規約の同意 「プライバシーポリシーと利用規約」表示内容を確認後、下の[同意する]をクリックします。



3.4 新しいアカウントの作成完了

新しいアカウントが作成されて「ようこそ・(新アカウント名)・さん」画面が表示されます。



以上で新しい Gmail アカウントの作成完了です。

1.移行準備ヘジャンプ (←ここをクリック)

4 Googleアカウントの保存容量を管理する

4.1 学校のGoogleアカウントの保存容量の管理方法 学校標準メール(Gmail)トップ画面右上のアイコンをクリックします。



その後、現在ログインしているアカウントが表示されるので、[Googleアカウントを管理]を選択(クリック)します。

Googleアカウントの管理を行うための[Googleアカウント]画面が開くので、[アカウントのストレージ] 欄の[保存容量を管理]を選択(クリック)します。

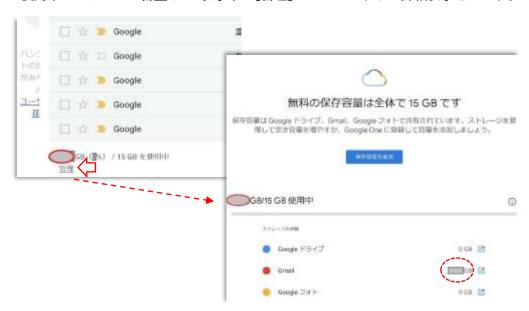


現在使用中のストレージ容量を表示。 移行先の(使用)保存容量と合計して最大 15GB の容量まで、整理します。

<u>どうしても 15GB を超える場合は、Googleドライブのファイルは個別にフラッシュメモリなどに保存</u>し、Gmail のみ移行するようにします。合計で 15GB を超えないようであれば、Googleドライブ等全て移行しても問題ありません。

- 4.2 移行先のGoogleアカウントの保存容量の管理方法 別のアカウントでログインした Gmail 画面の左下に 現在の使用容量(GB)が表示されます。
 - ① 新たにアカウントを作成した場合は容量(無料では)最大 15GB まで。
 - ② 既存のアカウントをそのまま使用する場合には、現在の保存容量と (学内で使用した)移行するメール等の容量を合計して、最大 15GB までに注意。

使用中のストレージ容量は GB 表示下の[管理]をクリックすると詳細表示されます。



各ストレージの保存容量を確認し、移行元のデータと合計して 15GB 以下になるよう に整理(削除)します。



既存アカウント利用の場合、画面を下にスクロールして [アカウントの空き容量を増やす]方法を(クリックして)表示できます。

(ゴミ箱内を完全に削除 等)

目次へジャンプ(←ここをクリック)

以上